

Qちゃん
市内に住む小学生



キュー

Qちゃんの、つぼくら先生！ 放射線のこと教えてコーナー

つぼくら先生
相馬中央病院医師
福島医大主任教授



米のモニタリング検査

Qちゃん 今年もお米の収穫が始まったね。そういえば今年から、お米の放射性物質の検査方法が変わったって聞いたんだけど、どうなるの？

つぼくら先生 県は平成24年度から全てのお米を検査する「全量・全袋検査」を行っていたんだけど、今年から一部の地域を除いて、いくつかを選んで検査する「モニタリング検査」という方法になるよ。

相馬市は、旧市町村の区域（旧中村町・大野村・飯豊村・八幡村・山上村・玉野村・日立木村・磯部村）ごとに3検体を選んで（サンプリングして）検査するよ。その結果、50Bq/kgを超えなければ旧市町村ごとに出荷できるようになるんだ。

Qちゃん 今まで県内で生産されるすべてのお米を1袋ずつ検査しないと出荷できなくて大変そうだったけど、これだとかなり検査する件数も減るね。でも、一袋ずつ測定しないと心配だな。

つぼくら先生 検査の件数を減らす理由は、放射性物質の稲への吸収を抑えるために、田んぼにカリウムを撒くなどの対策をした結果、平成27年度からは一般の食品の基準値である100Bq/kgを超えるものが出なくなったからなんだ。

ちなみに相馬市の結果は下の表のとおり。

100Bq/kgを超えるものは最初から出ていないね。今回のモニタリング検査の基準となっている50Bq/kgを超えるものも平成26年度から出ていないから、全量・全袋検査を行わなくても基準値である100Bq/kgを超える可能性は極めて低いと思うよ。

だから、検査の方法が変わっても心配する必要はないよ。生産者さんのためにも、ふくしまの美味しいお米をどんどん食べてね。

Qちゃん 十分安全が確認できたから「モニタリング検査」になったということなんだね。僕も安心して、いっぱい食べるよ。先生、ありがとう。

●モニタリング検査の表

測定数(袋)	内訳			
	25Bq/kg未満 ※検出下限値未満	25～50Bq/kg	51～75Bq/kg	76Bq/kg以上
H24	146,563	609	20	0
H25	150,717	381	4	0
H26	161,692	19	0	0
H27	142,350	14	0	0
H28	138,645	16	0	0
H29	131,557	0	0	0
H30	133,615	0	0	0
R1	144,168	1	0	0

モニタリング調査の詳細はこちらから



全量全袋検査の結果はこちらから



今回Qちゃんが分かったこと

相馬市で収穫される米の安全性が十分に確認されたため、今年から米の検査が「全量・全袋検査」から「モニタリング検査」になったということ。

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37-2270)

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37-2270)

ホームページはこちらから



◎これまでの食品の検査結果 (市ホームページ)

ホームページはこちらから



※最新の情報は、県農林水産物・加工食品モニタリング情報ホームページ内の「出荷制限等一覧」で確認ください。

自家消費野菜などの放射性物質測定結果

●8月分 ▼測定件数 2件 (内訳：野菜2件)

▼基準値を超えた食品 0件

●相馬市で出荷制限などを受けている食品(9月4日現在)

▽クサソテツ(コゴミ)

▽タケノコ▽フキノトウ(野生)

▽ゼンマイ▽タラノメ(野生)

▽原木シイタケ(露地)

▽原木ナメコ(露地)▽キノコ(野生)▽コシアブラ▽ウド(野生)

※最新の情報は、県農林水産物・加工食品モニタリング情報ホームページ内の「出荷制限等一覧」で確認ください。